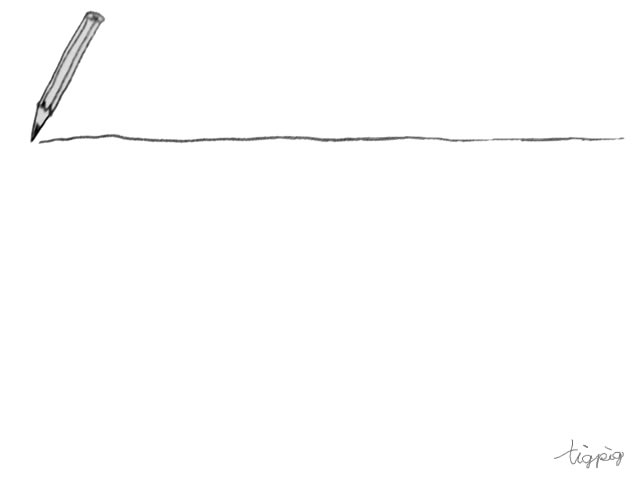
あきたけ病児保育室だより



[この写真](https://tigpig.com/archives/19504) の作成者 不明な作成者 は [CC BY-ND](https://creativecommons.org/licenses/by-nd/3.0/) のライセンスを許諾されています



**『あきたけ病児保育室』ってどんなところ？**

**「お子さんが急に熱を出した。。。」、「風邪をひいてしまい保育園や学校に行けない」**

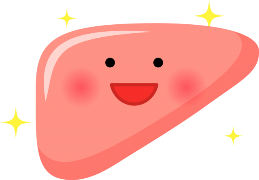
**「仕事を休めないし、預ける人もいない。。。」そんな時、あきたけ病児保育室は、**

**あきたけ医院の2階で、病中、病後のお子さんをお預かりする保育室です。お気軽に相談ください。**

**保育時間 　月～金　８：３０～１７：３０　 土　８：３０～１３：０**

**◎保育時間： 月～金　８：３０～１７：３０　 土　８：３０～１３：００**

**＊対象年齢：概ね生後3ヵ月から小学6年生まで**

****「ヒブ」、「肺炎球菌」と同じタイミングで接種することの多い、**「Ｂ型肝炎」**について書かせて頂きます。少しでも参考にしていただければ幸いです。

〇Ｂ型肝炎〇

　Ｂ型肝炎は、Ｂ型肝炎ウイルスの感染によって起こる、肝臓の病気の事です。乳幼児期に感染をして肝炎を起こさなくても、肝臓にはウイルスが住み着いた状態になり成人になった後に、、肝がんを発症することもあります。**感染を起こすと、生涯にわたって、経過観察が必要になってしまいます。**

　感染が考えられる経路として、大きく分けて２つ考えられています。

1. **ウイルスに感染しているお母さんが出産する際に、赤ちゃんが産道で血液に触れ、感染する。**（垂直感染）
2. **感染者の（血液、唾液など）を介して感染する。**（水平感染）

ワクチンで予防できる事を知らずに感染してしまった人や、自分が感染しているこに気づいていない人もいます。ぜひ、予防接種を受けましょう。

**あきたけ病児保育室**

**住所：門司区東門司２－４－１８**

**TEL：093-321-0541　または　090-6491-3697　　　　　　　病児保育室担当：　秋元　進之介**

**＊１歳を過ぎると有料になります。**

＜副反応は、ありますか？＞

問題となる副反応の頻度は極めて低いと思われます。だるさ、発熱、接種部位の痛みなどが、考えられます。

**あきたけ病児保育室**

**住所：門司区東門司２－４－１８**

**TEL：093-321-0541　または　090-6491-3697　　　　　　　病児保育室担当：　秋元　進之介**



**〇疑問コーナー〇**

**「母親の免疫がお腹にいる赤ちゃんにも移行する？」**

**A：赤ちゃんに、移行します。**が

赤ちゃんはお腹にいるとき、胎盤を通して母親から「抗体」という免疫（ウイルス感染に対する抵抗力）をもらいます。この抗体のおかげで赤ちゃんはなかなか風邪をひかなくなります。移行した抗体は生後６ヶ月になる頃までには無くなっていきます。また、早くに産まれた場合も、移行していない場合もあります。